





(参考様式1) 児童発達支援/放課後等デイサービス

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表 ( 年 月分)

多機能型の場合

サービス種類	児童発達支援/放課後等デイサービス	営業時間	平日	14:00~17:00
事業所名	児童発達支援/放課後等デイサービス〇〇		休業日	9:00~15:00
定員	10名			: ~ :

従業者の勤務体制一覧表

置くべき従業者と加配に関係しない従業者を記載ください。

第 2 週

営業時間とは「事業所に職員を配置し、児童を受け入れる体制を整えている時間であって、送迎時間を含まない。」(厚生労働省 Q&A H24.8.31 問103)  
※運営規程と揃えて記載してください。

職種	勤務形態	資格	氏名	第 2 週														常勤換算後の人数															
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	13月	14日																
管理者	A	社会福祉士	新潟 太郎	/	②	②	②	②	②	/	②	②	②	②	②	/	②	②	②	②	②	/	②	②	②	②	②	②	160	40	1.0		
児童発達支援管理責任者	A	教諭	巻 真紀	①	①	①	/	①	①	/	①	①	①	/	①	①	/	①	①	①	/	①	①	①	①	①	/	①	①	160	40	1.0	
児童指導員	A	社会福祉士	新潟 次郎	/	②	②	②	②	②	/	②	②	②	②	②	/	②	②	②	②	②	/	②	②	②	②	②	/	②	②	160	40	1.0
保育士	A	保育士	潟東 順子	①	①	/	①	①	①	/	①	①	/	①	①	①	/	①	①	①	①	/	①	①	①	①	①	/	①	①	160	40	1.0
児童指導員	C	高卒+経験2年	月潟 三郎	④	/	④	/	/	/	/	④	/	④	/	/	/	④	/	④	/	/	④	/	④	/	/	④	/	④	40	10	0.2	
指導員	C		新津 夢子	/	④	/	④	/	/	/	④	/	④	/	④	/	/	④	/	④	/	/	④	/	④	/	④	/	④	60	15	0.3	
<p>・児童指導員、保育士、機能訓練担当職員のいずれにも該当しない場合は「指導員」と記載してください。 ・児童指導員の要件である経験2年とは、児童福祉事業に2年以上従事かつ実際に従事した日数が360日以上であることをいいます。</p>																																	
<p>事業所で定められているシフトのパターン(早番・遅番等)が複数あれば、複数記載してください。</p>																																	
																		1週間に当該事業所における常勤職員の勤務すべき時間数															
勤務時間				①	9:00~18:00			②	8:00~17:00			③	8:00~13:00			④	13:00~18:00																
				⑤	9:00~15:00			⑥	: ~ :			⑦	: ~ :			⑧	: ~ :																

備考

- 【職種】職種は「管理者」「児童発達支援管理責任者」「児童指導員」「保育士」「機能訓練担当職員」「指導員」「その他(事務・運転員等)」のいずれかを記載してください。
- 【勤務形態】下記の勤務形態の区分の順に記載してください。  
勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務
- 【資格】職種や加算等に関する資格を記載してください。(保育士・社会福祉士・精神保健福祉士・社会福祉学科等の卒業・教諭・高卒+経験2年・経験3年・強度行動障害支援者養成研修など)
- 【勤務時間】事業所における勤務時間を記載し、申請する事業に係る従業者全員(管理者を含む)について、番号(①~⑧)により配置状況を記載してください。(休日は/とすること)
- 事業所において使用している勤務割表等により、職種、資格、勤務形態、氏名及び当該業務の勤務時間が確認できる場合は、その書類をもって添付書類として差し支えありません。
- 置くべき従業者と加配を兼ねる従業者がいる場合には、それぞれの一覧表に勤務時間を分けて記載してください。

サービス種類	児童発達支援/放課後等デイサービス	加算区分を選択し、その上で配置ができているかを確認ください。
事業所名	児童発達支援/放課後等デイサービス〇〇	

加配する従業者の勤務形態一覧表（児童指導員等加配加算）

職種	勤務形態	資格	氏名	加算区分							常勤換算（経験5年未満）							4週合計	週平均勤務時間	常勤換算後の数														
				第1週							第2週										第3週							第4週						
				1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8月	9火	10水	11木	12金	13土	14日				15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日
保育士	C	保育士	西川 五郎	④	④	④	④	③	④	④	④	④	③	④	④	④	④	③	④	④	④	④	③	④	④	④	③	④	100	25	0.6			
児童指導員	C	高卒+経験2年	月潟 三郎	④	④	⑤	④	④	⑤	④	④	⑤	④	④	⑤	④	④	⑤	④	④	⑤	④	④	⑤	④	④	⑤	64	16	0.4				
<p>加配として勤務する時間は、置くべき職員として勤務する時間とは分けて加配の一覧表に記載してください。</p> <p>常勤換算1.0以上あることを確認ください</p>																																		
常勤換算の合計																										1.0								

加配する従業者の勤務形態一覧表（専門的支援体制加算）

職種	勤務形態	資格	氏名	第1週							第2週							第3週							第4週							4週合計	週平均勤務時間	常勤換算後の数
				第1週							第2週							第3週							第4週									
				1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8月	9火	10水	11木	12金	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日			
機能訓練担当職員	A	理学療法士	豊栄 花子	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	①	160	40	1.0
<p>常勤換算1.0以上あることを確認ください</p>																																		
常勤換算の合計																										1.0								

勤務時間	①	9:00~18:00	②	8:00~17:00	③	8:00~13:00	④	13:00~18:00
	⑤	9:00~15:00	⑥	: ~ :	⑦	: ~ :	⑧	: ~ :

- 備考
- 【職種】職種は「管理者」「児童発達支援管理責任者」「児童指導員」「保育士」「機能訓練担当職員」「指導員」「その他(事務・運転員等)」のいずれかを記載してください。
  - 【勤務形態】下記の勤務形態の区分の順に記載してください。  
勤務形態の区分 A:常勤で専従 B:常勤で兼務 C:常勤以外で専従 D:常勤以外で兼務
  - 【資格】職種や加算等に関する資格を記載してください。(保育士・社会福祉士・精神保健福祉士・社会福祉学科等の卒業・教諭・高卒+経験2年・経験3年・強度行動障害支援者養成研修など)
  - 【勤務時間】事業所における勤務時間を記載し、申請する事業に係る従業者全員(管理者を含む)について、番号(①~⑧)により配置状況を記載してください。(休日は/とすること)
  - 事業所において使用している勤務割表等により、職種、資格、勤務形態、氏名及び当該業務の勤務時間が確認できる場合は、その書類をもって添付書類として差し支えありません。
  - 置くべき従業者と加配を兼ねる従業者がいる場合には、それぞれの一覧表に勤務時間を分けて記載してください。